

# 令和5事務年度 法人税等の調査事績の概要

---

令和6年12月  
熊本国税局

## I 調査事績の概要

- 1 法人税・法人消費税等の調査事績の概要
- 2 源泉所得税等の調査事績の概要

## II 主要な取組

- 1 消費税還付申告法人に対する取組
- 2 海外取引法人等に対する取組
- 3 無申告法人に対する取組

## I 調査事績の概要

## 1 法人税・法人消費税等の調査事績の概要

## (1) 法人税の調査事績の概要

令和5事務年度においては、資料情報等の分析・検討を行った結果、大口・悪質な不正計算が想定される法人など調査必要度が高い法人1,947件（前年対比99.3%）について実地調査を実施しました。

このうち、法人税の非違があった法人は1,394件（同96.4%）、その申告漏れ所得金額は146億3百万円（同128.0%）、追徴税額は38億37百万円（同111.8%）となっています。

（注）1 令和5事務年度の調査事績は、令和5年2月1日から令和6年1月31日までの間に事業年度が終了した法人を対象に、令和5年7月から令和6年6月までの間に実施した調査に係るものを集計しています。

2 追徴税額には、地方法人税及び加算税を含みます。

## ○ 法人税の実地調査の状況

| 項 目                                   |    | 事務年度等 |      | 令和4    |       | 令和5    |       |
|---------------------------------------|----|-------|------|--------|-------|--------|-------|
|                                       |    |       |      | 件数等    | 前年対比  | 件数等    | 前年対比  |
| 実 地 調 査 件 数                           | 1  | 件     | %    | 1,960  | 124.3 | 1,947  | 99.3  |
| 非 違 が あ っ た 件 数                       | 2  | 件     | %    | 1,446  | 126.5 | 1,394  | 96.4  |
| うち不正計算があった件数                          | 3  | 件     | %    | 366    | 116.9 | 383    | 104.6 |
| 申 告 漏 れ 所 得 金 額                       | 4  | 百万円   | %    | 11,411 | 80.3  | 14,603 | 128.0 |
| うち不正所得金額                              | 5  | 百万円   | %    | 3,815  | 73.3  | 5,311  | 139.2 |
| 調 査 に よ る 追 徴 税 額                     | 6  | 百万円   | %    | 3,432  | 103.4 | 3,837  | 111.8 |
| うち加算税額                                | 7  | 百万円   | %    | 603    | 103.4 | 631    | 104.7 |
| 不 正 発 見 割 合 (3/1)                     | 8  | %     | ポイント | 18.7   | ▲ 1.1 | 19.7   | 1.0   |
| 調 査 1 件 当 た り の 申 告 漏 れ 所 得 金 額 (4/1) | 9  | 千円    | %    | 5,822  | 64.6  | 7,500  | 128.8 |
| 不 正 1 件 当 た り の 不 正 所 得 金 額 (5/3)     | 10 | 千円    | %    | 10,422 | 62.7  | 13,867 | 133.0 |
| 調 査 1 件 当 た り の 追 徴 税 額 (6/1)         | 11 | 千円    | %    | 1,751  | 83.2  | 1,971  | 112.5 |

（注）調査による追徴税額には地方法人税が含まれています。

## (2) 法人消費税の調査事績の概要

令和5事務年度においては、法人消費税について、1,927件（前年対比99.4%）の实地調査を実施しました。

このうち、消費税の非違があった法人は1,132件（同95.9%）、その追徴税額は30億53百万円（同114.7%）となっています。

## ○ 法人消費税の实地調査の状況

| 項 目                           |   | 事務年度等 |   | 令和4   |       | 令和5   |       |
|-------------------------------|---|-------|---|-------|-------|-------|-------|
|                               |   |       |   | 件数等   | 前年対比  | 件数等   | 前年対比  |
| 実 地 調 査 件 数                   | 1 | 件     | % | 1,939 | 124.9 | 1,927 | 99.4  |
| 非 違 が あ っ た 件 数               | 2 | 件     | % | 1,180 | 122.3 | 1,132 | 95.9  |
| うち不正計算があった件数                  | 3 | 件     | % | 313   | 114.7 | 335   | 107.0 |
| 調 査 に よ る 追 徴 税 額             | 4 | 百万円   | % | 2,661 | 140.9 | 3,053 | 114.7 |
| うち不正計算に係る追徴税額                 | 5 | 百万円   | % | 540   | 148.4 | 714   | 132.3 |
| 調 査 1 件 当 た り の 追 徴 税 額 (4/1) | 6 | 千円    | % | 1,372 | 112.8 | 1,584 | 115.5 |
| 不 正 1 件 当 た り の 追 徴 税 額 (5/3) | 7 | 千円    | % | 1,724 | 129.4 | 2,131 | 123.6 |

（注）調査による追徴税額には加算税及び地方消費税（譲渡割額）が含まれています。

## 2 源泉所得税等の調査事績の概要

令和5事務年度においては、源泉所得税等について、2,346件（前年対比97.8%）の实地調査を実施しました。

このうち、源泉所得税等の非違があった源泉徴収義務者は719件（同96.6%）で、その追徴税額は7億43百万円（同88.9%）となっています。

## ○ 源泉所得税等の实地調査の状況

| 項 目                           |   | 事務年度等 |   | 令和4     |       | 令和5     |       |
|-------------------------------|---|-------|---|---------|-------|---------|-------|
|                               |   |       |   | 件数等     | 前年対比  | 件数等     | 前年対比  |
| 源 泉 徴 収 義 務 者 数 (給 与 所 得)     | 1 | 件     | % | 151,569 | 100.5 | 151,526 | 100.0 |
| 実 地 調 査 件 数                   | 2 | 件     | % | 2,399   | 123.9 | 2,346   | 97.8  |
| 非 違 が あ っ た 件 数               | 3 | 件     | % | 744     | 114.1 | 719     | 96.6  |
| 調 査 に よ る 追 徴 税 額             | 4 | 百万円   | % | 836     | 153.1 | 743     | 88.9  |
| 調 査 1 件 当 た り の 追 徴 税 額 (4/2) | 5 | 千円    | % | 349     | 123.8 | 317     | 90.9  |

（注）調査による追徴税額には加算税及び復興特別所得税が含まれています。

## Ⅱ 主要な取組

### 1 消費税還付申告法人に対する取組

～ 不正に還付申告を行っていた法人から 73 百万円を追徴 ～

- 虚偽の申告により不正に消費税の還付金を得るケースが見受けられます。こうした不正還付等を行っていると思われる法人については、的確に選定し、厳正な調査を実施しています。
- 令和5事務年度においては、消費税還付申告法人のうち、168件（前年対比93.9%）に対し実地調査を実施し、消費税9億72百万円（同100.2%）を追徴課税しました。また、そのうち24件（同77.4%）は不正に還付金額の水増しなどを行っており、73百万円（同60.3%）を追徴課税しました。

### ○ 消費税還付申告法人に対する消費税の実地調査の状況

| 項 目                              |   | 令和4         |            | 令和5         |            |
|----------------------------------|---|-------------|------------|-------------|------------|
|                                  |   | 件数等         | 前年対比       | 件数等         | 前年対比       |
| 実 地 調 査 件 数                      | 1 | 件<br>179    | %<br>113.3 | 件<br>168    | %<br>93.9  |
| 非 違 が あ っ た 件 数                  | 2 | 件<br>123    | %<br>111.8 | 件<br>108    | %<br>87.8  |
| うち不正計算があった件数                     | 3 | 件<br>31     | %<br>110.7 | 件<br>24     | %<br>77.4  |
| 調 査 に よ る 追 徴 税 額                | 4 | 百万円<br>970  | %<br>63.2  | 百万円<br>972  | %<br>100.2 |
| うち不正計算に係る追徴税額                    | 5 | 百万円<br>121  | %<br>228.3 | 百万円<br>73   | %<br>60.3  |
| 調 査 1 件 当 た り の<br>追 徴 税 額 (4/1) | 6 | 千円<br>5,418 | %<br>55.8  | 千円<br>5,785 | %<br>106.8 |
| 不 正 1 件 当 た り の<br>追 徴 税 額 (5/3) | 7 | 千円<br>3,891 | %<br>206.6 | 千円<br>3,040 | %<br>78.1  |

（注）調査による追徴税額には加算税及び地方消費税（譲渡割額）が含まれています。

## 2-1 海外取引法人等に対する取組（法人税）

～ 海外取引等に係る調査で15億36百万円の申告漏れを把握 ～

- 企業等の事業、投資活動のグローバル化が進展する中で、海外取引を行っている法人の中には、海外の取引先への手数料を水増し計上するなどの不正計算を行うものが見受けられます。このような海外取引法人等に対しては、国外送金等調書や租税条約等に基づく情報交換制度を積極的に活用するなど、深度ある調査に取り組んでいます。
- 令和5事務年度においては、海外取引法人等に対する実地調査を168件（前年対比100.0%）実施し、このうち、海外取引等に係る非違があったものを、50件（同100.0%）、海外取引等に係る申告漏れ所得金額を15億36百万円（同227.2%）把握しました。

## ○ 海外取引法人等に対する実地調査の状況

| 項 目                                |   | 令和4        |            | 令和5          |            |
|------------------------------------|---|------------|------------|--------------|------------|
|                                    |   | 件 数 等      | 前年対比       | 件 数 等        | 前年対比       |
| 実 地 調 査 件 数                        | 1 | 件<br>168   | %<br>88.0  | 件<br>168     | %<br>100.0 |
| 海 外 取 引 等 に 係 る<br>非 違 が あ っ た 件 数 | 2 | 件<br>50    | %<br>156.3 | 件<br>50      | %<br>100.0 |
| うち不正計算があった件数                       | 3 | 件<br>6     | %<br>75.0  | 件<br>1       | %<br>16.7  |
| 海 外 取 引 等 に 係 る<br>申 告 漏 れ 所 得 金 額 | 4 | 百万円<br>676 | %<br>79.9  | 百万円<br>1,536 | %<br>227.2 |
| うち不正所得金額                           | 5 | 百万円<br>75  | %<br>31.1  | 百万円<br>1     | %<br>1.3   |

## 2-2 海外取引法人等に対する取組（源泉所得税等）

～ 海外取引等に係る源泉所得税等で7百万円を追徴 ～

- 経済の国際化に伴い、企業や個人による国境を越えた経済活動が複雑・多様化する中、国税庁では、非居住者や外国法人に対する支払（非居住者等所得）について、国外送金等調書をはじめとした資料情報等を活用し、源泉所得税等の観点から、重点的かつ深度ある調査を実施しています。
- 令和5事務年度においては、非居住者に対する給与その他の人的役務の提供に対する報酬の支払について源泉所得税等の課税漏れを9件（前年対比64.3%）把握し、7百万円（同2.9%）を追徴課税しました。

## ○ 海外取引等に係る源泉所得税等の実地調査の状況

| 項 目                 |   | 令和4        |            | 令和5      |           |
|---------------------|---|------------|------------|----------|-----------|
|                     |   | 件 数 等      | 前年対比       | 件 数 等    | 前年対比      |
| 非 違 が あ っ た 件 数     | 1 | 件<br>14    | %<br>100.0 | 件<br>9   | %<br>64.3 |
| 調 査 に よ る 追 徴 本 税 額 | 2 | 百万円<br>228 | %<br>670.6 | 百万円<br>7 | %<br>2.9  |

### 3 無申告法人に対する取組

#### ～ 無申告法人から2億57百万円を追徴 ～

- 事業を行っているにもかかわらず申告をしていない法人を放置しておくことは、納税者の公平感を著しく損なうものであることから、国税庁では、登記情報等から法人を把握した上、無申告法人を的確に管理するとともに、稼働しているにもかかわらず無申告である法人に対する調査に重点的に取り組んでいます。
- 令和5事務年度においては、資料情報等の分析・検討を行った結果、事業を行っていると思込まれる無申告法人に対し実地調査を実施し、法人税80百万円（前年対比43.0%）、消費税1億78百万円（同108.5%）、合わせて2億57百万円（同73.4%）を追徴課税しました。
- このうち、稼働している実態を隠し、意図的に無申告であった法人に対して、法人税41百万円（同31.3%）、消費税37百万円（同74.0%）を追徴課税しました。

#### ○ 無申告法人に対する実地調査の状況

| 項 目                 |                     |   | 事務年度等 |     | 令和4   |       | 令和5   |       |
|---------------------|---------------------|---|-------|-----|-------|-------|-------|-------|
|                     |                     |   |       |     | 件 数 等 | 前年対比  | 件 数 等 | 前年対比  |
| 法人税                 | 実地調査件数              | 1 | 件     | %   | 27    | 55.1  | 46    | 170.4 |
|                     | うち不正計算があった件数        | 2 | 件     | %   | 2     | 66.7  | 3     | 150.0 |
|                     | 調査による追徴税額           | 3 | 百万円   | %   | 186   | 63.7  | 80    | 43.0  |
|                     | うち不正計算があった法人に係る追徴税額 | 4 | 百万円   | %   | 131   | 54.1  | 41    | 31.3  |
| 消費税                 | 実地調査件数              | 5 | 件     | %   | 24    | 61.5  | 42    | 175.0 |
|                     | うち不正計算があった件数        | 6 | 件     | %   | 1     | 33.3  | 3     | 300.0 |
|                     | 調査による追徴税額           | 7 | 百万円   | %   | 164   | 63.8  | 178   | 108.5 |
|                     | うち不正計算があった法人に係る追徴税額 | 8 | 百万円   | %   | 50    | 100.0 | 37    | 74.0  |
| 調査による追徴税額合計         |                     |   | 9     | 百万円 | 350   | 63.8  | 257   | 73.4  |
| うち不正計算があった法人に係る追徴税額 |                     |   | 10    | 百万円 | 181   | 62.0  | 79    | 43.6  |

（注）調査による追徴税額には加算税、地方法人税及び地方消費税（譲渡割額）が含まれています。